



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

2021年8月25日  
臨時週報



## 2021-22年度クラブテーマ

# Simple is best! ~自分らしさでつなぐ友情と奉仕~

8月は「会員増強・新クラブ結成推進」月間です!

秀島 伸彦 増強委員長からのメッセージ

「真夏の暑い中ではございますが、少しでも入会の意思がある方などおられましたら是非ともお声がけをお願い致します」

会 長	米田 勉
直前会長	初木 賢司
会長以外	橘 喜久夫
副 会 長	白井 博巳
幹 事	田中 商人
会 計	柿丸 裕
S. A. A	森岡 順一

### 会長からのメッセージ

会員の皆様、こんにちは。本日も新型コロナウイルス感染再拡大防止のため例会は休会です。本来なら8月25日は、森本匡昭ガバナー補佐訪問の日であり、補佐とのクラブ協議会が開催される予定でしたが、今回は補佐との懇談会のみZOOMで行われ、森本ガバナー補佐、塩谷ガバナー補佐エレクト、田中幹事、私の4人が出席します。内容については、次週の週報でご報告させていただきます。

さて、本日は「例会について」お話をしたいと思います。細則に定められた日および時間に、定期の週の会合を開くことを例会と呼んでいます。「ロータリーの活動は例会出席からはじまる」といわれるほど、例会は私たちロータリアンにとって親睦を深めるために必要な会合であり、ロータリーにおける親睦の第一歩は、まず例会に出席することから始まります。

また、日本ロータリー創設者米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。例会はお互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む場であります。1時間という限られた時間の中で、会長の時間、議事、各種報告、卓話、その一つひとつが会員の心に深い感銘を与える内容であること、有益な情報を効果的に提供することで、はじめて例会出席の意義が満たされます。

しかしながら、今は人と会うことが難しく、ほとんどのことがオンラインで済ませられています。当クラブの例会についてもオンライン例会、ハイブリット例会での開催を考えましたが、様々な問題をクリアするには時間が必要であり、今のところは非常事態宣言が解除されれば感染対策をしっかりと行ったうえで対面例会を再開することにしております。それまでは臨時週報でロータリーの最新情報をお届けし、様々なツールを使ってコミュニケーションをとりながら親睦を深めていきましょう。

また、今回のようにメンバーの健康安全のための措置を取らないといけない場合は、例会を取りやめることがクラブ定款第7条 会合第1節—例会 (d) 取消 (3) 全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合に記されています。いずれにしても例会の取り消し、開催については理事会が決定し、会員皆様にお知らせいたします。

最後に、8月4日にお知らせいたしました新会員候補者の堀恭介氏は、くずはRCの仲間として満場一致で承認されました事をご報告いたします。入会式は、例会が再開されましたら執り行いたいと思いますので、その時はどうぞ温かく歓迎して頂きますようよろしくお願い致します。



くずはロータリークラブ杯  
第15回枚方少年野球ジュニア大会開会式

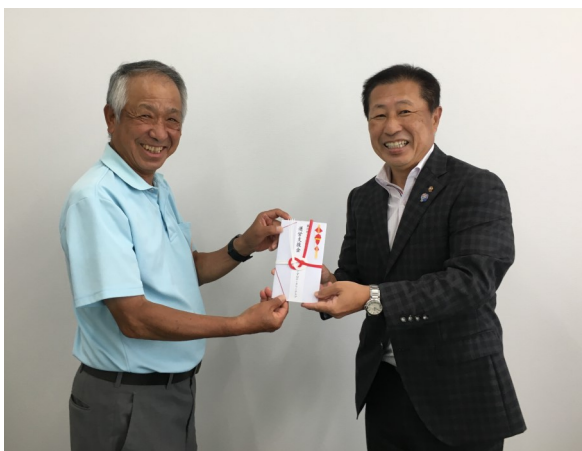
\*日 時 2021年8月29日(日)9:00  
(集合時間 8:20)

\*場 所 ひらかた東部スタジアム

\*服 装 くずはRCポロシャツ

【8月25日(水)大会運営費をお渡ししました！】

本日くずはRC事務局にて第15回大会運営費20万円を枚方少年野球連盟 理事長中西俊毅様にお渡しいたしました。昨年はコロナの影響で大会は中止となりましたが、今年度はコロナ感染防止対策をとりながら、第15回大会が開催されます。



枚方少年野球連盟理事長  
中西 俊毅 様

米田 会長

地区行事等出席報告

8/25 ガバナー補佐との懇談会  
会長、幹事

地区行事等出席予定

8/28 青少年奉仕委員長会議  
松吉、大橋  
8/28 公共イメージ向上委員長会議  
米田、小北、高橋  
8/29 くずはRC杯枚方少年野球  
ジュニア大会開会式  
8/30 枚方市総合文化芸術センター  
開館式典 米田  
9/4 財団セミナー 米田、養老、大橋  
9/4 米山委員長会議 朝川

今後の予定

8月25日(水) 臨時休会

9月 1日(水) 臨時休会

9月 8日(水) 定款により休会

9月 15日(水) きらら

■吉川ガバナー公式訪問  
講話「ガバナー公式訪問所感」  
例会終了後懇談会  
出席者:役員・理事

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま257号★  
2021年8月13日発行

:: 今月のトピックス ::

- ・熱海土石流災害義援金 — 台湾米山学友会 —
- ・2022学年度奨学生の募集を開始
- ・寄付金速報 — 2021-22年度のスタート —
- ・2年ぶりの企業見学会 — 第2760地区 —
- ・オンラインで奨学生体験発表会 — 第2530地区 —

《今月のピックアップ記事》

熱海土石流災害義援金 — 台湾米山学友会 —

7月に発生した熱海市土石流災害への義援金として、台湾米山学友会が385,000台湾ドル(日本円で150万3,906円)を寄付してくださいました。

この義援金は、日本政府が台湾へ提供したワクチンへの感謝の気持ちを込めて、熱海の被災者に役立てて欲しいと学友たちが出し合ったもの。7月29日に台湾からいったん当会へ送金され、8月2日付で当会から国際ロータリー第2620地区の災害支援本部の口座へ振り込みました。

また、これとは別に、複数の米山学友が会員として所属する台中文心RCからも、日本の相模原中RCを通じて同災害への義援金を送金したとのこと。台湾米山学友から届く温かな支援に心から感謝を申し上げます。

その他の記事は、ぜひPDF版をご覧ください。 ↓  
[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight257\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight257_pdf.pdf)



「今年度のショートスピーチについて」

今年度3分間スピーチは「ショートスピーチ」として実施しています。スピーチされた方は次回のスピーチ会員を指名し、スピーチボタンをつないでいきます。全会員を3つのグループに分け、その中から次回の担当会員を指名していきます。次回のショートスピーチをどうぞお楽しみに！

